

S-Stage　Cタイプ デコンプカムシャフトキット　取扱説明書

商品番号　01-08-0331
適合車種およびフレームN番号

モンキー	：Z50J－2000001～	JAZZ	：AC09－1000030～
ゴリラ	：Z50J－2500001～	マグナフィフティ	：AC13－1000001～
モンキーBAJA	：Z50J－1700001～	DAX	：AB26－1000001～
スーパーカブ50	：C50　－0200001～	BENLY CD50/50S/50S SP/CL50	：CD50－1500001～
リトルカブ	：C50　－4300001～		

・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
◎この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
◎ボルトは再使用しますが、摩耗や損傷が激しいものは使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。

⚠注意　この内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

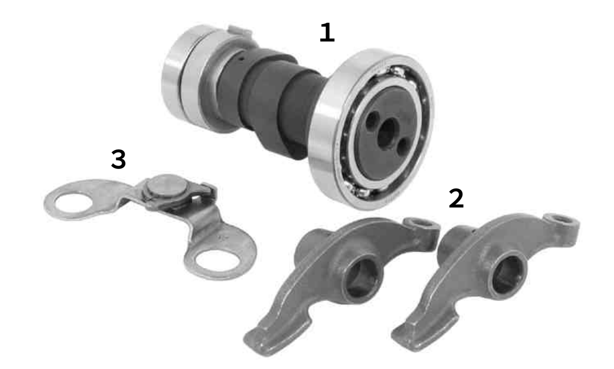
・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
（法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
（部品の脱落の原因となります。）
・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

⚠警告　この内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～商　品　内　容～



番号	部　品　名	数量	リペア品番	入数
1	デコンプカムシャフトCOMP.	1	14100－GDH－T00	1
2	ロッカーアーム	2	000－03－136	1
3	ストッパープレート	1	000－03－066	1

※補修パーツはリペア品番にてご発注下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品にてご注文下さいます様お願い致します。

Feb./15/ 08

～取 り 付 け 要 領～

●はじめに

・本取扱説明書は、モンキー・ゴリラに取り付ける場合の作業を例に記しています。
モンキー等一部車種では、エンジンを下ろさなくてもカムシャフト交換作業が可能な場合がありますが、車両によってはエンジンを下ろす必要が有る等、作業内容は車種により異なる場合があります。
各々の車両の仕様に合せて作業を行って下さい。

・本取扱説明書は、モンキー・ゴリラの場合で、エンジンを車体から下ろさずにカムシャフトの交換する作業のみを記しています。
その他の作業に関しては、各車両のサービスマニュアルを参照して行って下さい。

●カムシャフトの交換

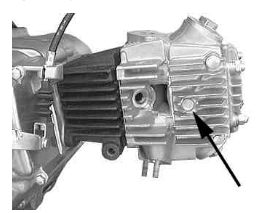
1．スパークプラグを取り外す



◇プラグキャップをプラグから引っ張って取り外 す。必ずキャップ部分をつかんで引っ張って外して下さい。

◇車載工具のプラグレンチを使いプラグを反時計方向に回し取り外す。

2．シリンダーヘッド左カバーを取り外す



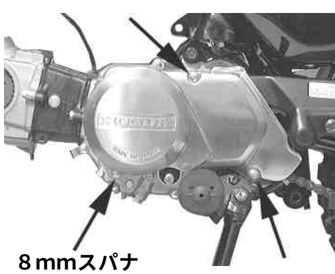
◇シリンダーヘッド右カバーの真ん中の６角ボルトを外すと左カバーが外れる。(ボルトを外しても外れない場合６角ボルトを２～３山ねじ込み６角ボルトの頭をハンマー等で軽くたたくと外れる)
使用工具
１０mmボックスレンチ



3．クランクケース左カバー取り外す



◇シフトペダルの６角ボルトを外しシフトペダルを反時計方向に回し取り外す。
使用工具
１０mmメガネレンチ



◇クランクケース左カバーを止めているボルト３本を反時計方向に回し取り外す。
使用工具
８mmスパナ
８mmボックスレンチ＆ショートジョイント

4．タペットキャップ２個を取り外す



◇タペットキャップ２個を反時計方向に回し取り外す。
使用工具
１７mmメガネレンチ

5．カムスプロケットを取り外す

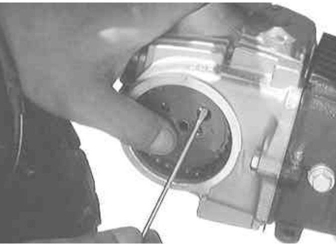




◇フライホイールのＴマークとカムスプロケットのＯマークが各切り欠きに合う様にフライホイールを反時計方向に回転させて合わせる。



◇フライホイールを固定しカムスプロケット６角ボルト２個を反時計方向に回し取り外す。
使用工具
８mmボックスレンチ
１４mmメガネレンチ（フライホイール固定用）



◇カムプロケットを小型のマイナスドライバー等でこじてカムシャフトから外す。
◇カムチェーンをカムスプロケットから外してカムスプロケットを取り出す。
◇カムシャフトの中心部にはまっているノックピンを外す。

6．シリンダーヘッドサイドボルトを取り外す



◇シリンダーヘッドとシリンダーを止めているシリンダーヘッドサイドボルトを反時計方向に回し取り外す。
使用工具
１０mmスパナレンチ

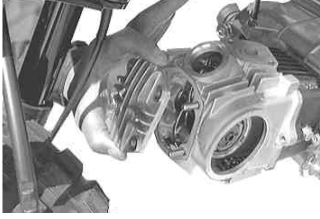


◇シリンダーのガイドローラーボルトとシリンダーとクランクケース間のサイドボルトを反時計方向に回しゆるめる。
使用工具
１０mmスパナレンチ＆１０mmメガネ

7．シリンダーヘッドカバーを取り外す



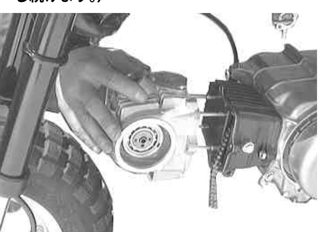
◇シリンダーヘッドカバーを止めているナット４個を対角の順番に反時計方向へ回し取り外す。
◇ナット下にあるワッシャ４枚を取り外す。
使用工具
１０mmボックスレンチ



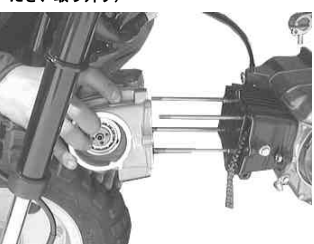
◇ヘッドカバーを取り外す。(かたい場合はプラスチックハンマーで軽くたたき、取り外す)
シリンダーヘッドにガスケットが残った場合は、スクレーパーかカッター等できれいに取り除く。

8．シリンダーヘッドを取り外す

◇フロントタイヤの空気を抜く。(プラスドライバーの先などでバルブを押すとエアーが抜けますのでシューという音がでなくなるまで押し続けます。)

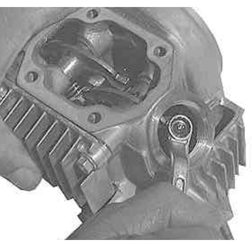


◇シリンダーヘッドをシリンダーから前方へ引っ張って取り外す。(かたい場合はシリンダーヘッドをプラスチックハンマーで軽くたたき、取り外す)

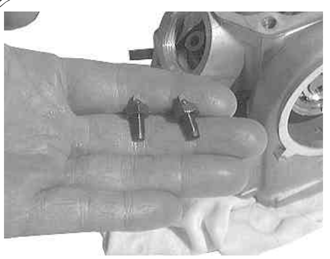


◇フロントタイヤを押しながらシリンダーヘッドを取り外す。ここでタイヤの空気を抜いた訳をご理解いただいたと思います。
◇ノックピン２個は再使用するので取り外しておく。

9．カムシャフト交換



◇シリンダーヘッドに組まれているロッカーアームのタペットアジャスティングナットとタペットアジャスティングスクリューを取り外す。
タペットアジャスティングナットを緩めた時点でタペットアジャスティングスクリューと一緒に取り外す。
使用工具
９mmメガネレンチ



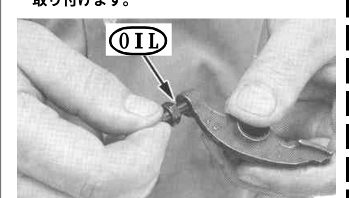


◇オリジナルのシリンダーヘッドのロッカーアームシャフトとロッカーアームのアジャストボルト及びアジャストナットを取り外します。

◇カムシャフトにカムスプロケットボルトを取り付け、引っ張るかプラスチックハンマーでヘッドを軽くたたくと抜けてくるので無理に引っ張らずカムシャフトを回しながら取り外す。



◇キット内のロッカーアームと、取り外したアジャストボルトにエンジンオイルを塗布し、取り付けます。



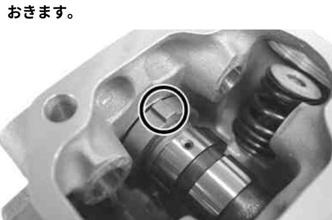
◇専用のカムシャフトの両端のベアリングにエンジンオイルを塗布します。

◇カム山にモリブデン溶液を塗布します。



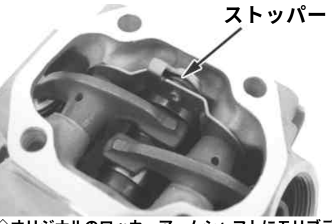
◇キットのシリンダーヘッドにカムシャフトをセットします。

デコンプカムのストッパー部は燃焼室側に向けておきます。

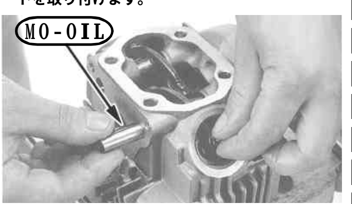




◇シリンダーヘッドにキット内のストッパープレートのストッパー部をシリンダーヘッド右側に向け、ロッカーアームと共にセットします。



◇オリジナルのロッカーアームシャフトにモリブデン溶液を塗布し、ロッカーアームシャフトのネジ部を外側に向け、ロッカーアームとストッパープレートの穴位置を合わせ、ロッカーアームシャフトを取り付けます。



１０．シリンダーヘッド取り付け

◇シリンダーヘッド面とシリンダー上面をシンナー等で脱脂する。

◇シリンダーにノックピン２個を取り付ける。



◇ヘッドガスケットを取り付ける。



◇タイヤを手で押しながらシリンダーヘッドをスタットボルトに通す。

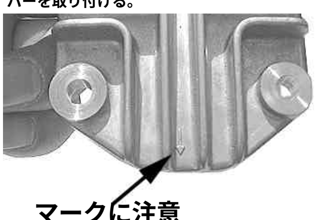
◇シリンダーヘッドにカムチェーンを通しながら取り付ける。



◇カムチェーンはシリンダーの方に落ちない様にカムシャフトの真ん中の穴にドライバー等を入れてカムチェーンを止めておく。

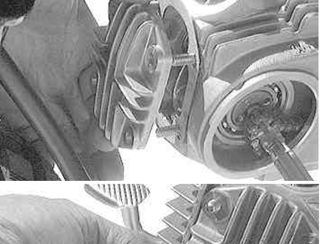


◇シリンダーヘッドカバーのガスケットとヘッドカバーを取り付ける。



◇矢印は下の方向です。

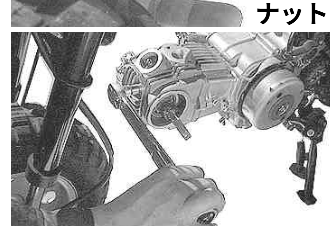






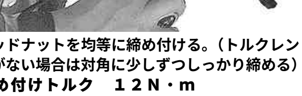
◇ヘッドカバーのワッシャとナットを取り付ける。（エンジンを前から見て左下が銅ワッシャ残りの３つは鉄ワッシャ、右下が６角ナット残りの３つがふくろナット）





◇ヘッドナットを均等に締め付ける。（トルクレンチがない場合は対角に少しずつしっかり締める）

締め付けトルク　１２Ｎ・ｍ（１.２ｋｇｆ・ｍ）

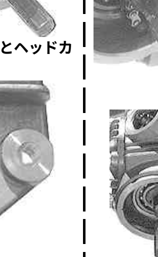




使用工具
１０mmボックスレンチ

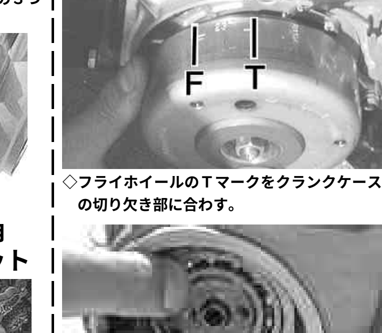
◇ヘッドサイドボルトを取り付ける。先に仮止めしていたガイドローラーボルトとシリンダーサイドボルトを締め付ける。

使用工具
１０mmスパナレンチ
１０mmメガネレンチ



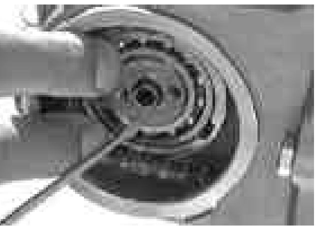
締め付けトルク
ガイドローラーボルト
１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）
サイドボルト上下
１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）

１１．カムスプロケットの取り付け



◇フライホイールのＴマークをクランクケースの切り欠き部に合わす。



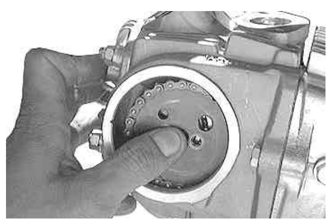


◇カムスプロケットボルト穴をシリンダーヘッドの切り欠き方向に向けたときカム山がピストン側を向く様にかむシャフトをセットする。それがカムシャフトの圧縮上死点です。

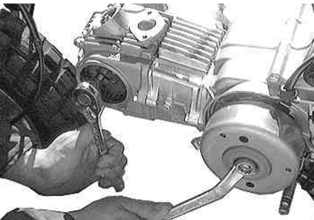

◇カムシャフトにノックピンを取り付ける。



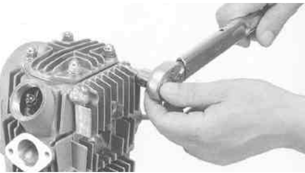
◇チェンジペダルのシャフトの横にある６角ボルトを取り外す。カムチェーンを引っ張っているテンショナーがゆるむのではめやすくなる。

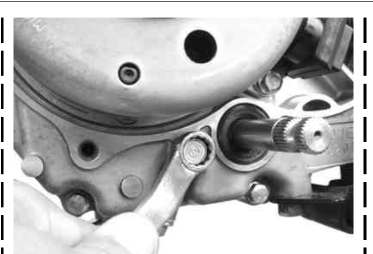

◇カムスプロケットのOマークとシリンダーヘッドの切りかき部が合う様にカムチェーンをはめてカムシャフトに取り付ける。
カムスプロケットをはめたあとはボルトを取り付ける。




◇フライホイールを固定してカムスプロケットボルトを２本締め付ける。
締め付けトルク　９N・m
（0.9ｋｇｆ・m）

使用工具
８mmボックスレンチ
１４mmメガネレンチ


◇キット内の右サイドカバーガスケットをキット内の右サイドカバーにセットし、シリンダーヘッドにキット内のフランジボルト２本を用いて取り付け、規定トルクまで締め付けます。
締め付けトルク　１０N・m
（1.0ｋｇｆ・m）


◇先程、取り外したチェンジペダルシャフト横の６角ボルトを取り付ける。
締め付けトルク　１０N・m
（1.0ｋｇｆ・m）

使用工具
１０mmメガネレンチ

１２．タペット隙間の調整

◇クランクシャフトを反時計方向に２回転以上回し、デコンプを解除した後、サイドマークを合わせます。
※クランクシャフトは時計方向に回さないで下さい。デコンプが作動し、バルブクリアランスの調整が出来ません。

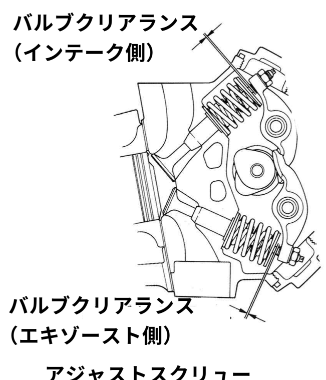


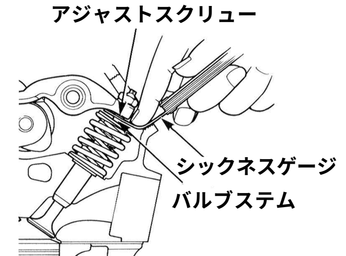
シリンダーヘッド側



フライホイール側

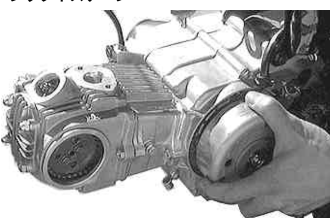
◇カムスプロケットのOマークとフライホイールのTマークがそれぞれの切りかきに合う様にして止める。磁石の反発でフライホイールはピッタリと止まらないがカムスプロケットとフライホイールが同時に合えばOK。



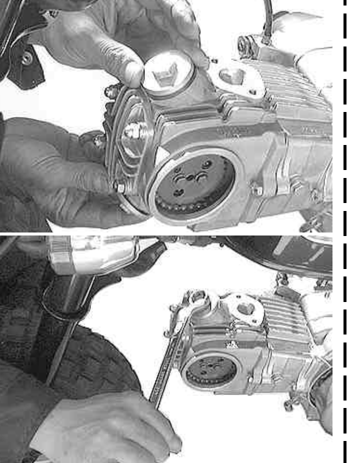



◇ロッカーアームのタペットアジャスティングスクリューを締め込んでいきタペットアジャスティングスクリューとバルブステムエンドの間に０．０５ミリのシックネスゲージを入れて少し抵抗があるくらいで引き抜ける様に合わせてタペットアジャスティングナットを締め付ける（少し抵抗があるというのがわからない場合０．０７と０．０３のシックネスゲージを用意して０．０７がすき間に入らず０．０３がゆるく入る様に合わせればだいたい０．０５ミリということになる）
ＩＮ．ＥＸ共に０.０５ミリに合わせる。

使用工具
ラジオペンチ、９mmメガネレンチ
シックネスゲージ


◇タペット調整後、反時計方向にフライホイールを２回転手で回した後でTマークとOマークを合わせる。
※クランクシャフトは時計方向に回さないで下さい。デコンプが作動し、バルブクリアランスの調整が出来ません。


◇タペットすき間が変化していないか点検しすき間が合っていればOK、くるっている場合は再度調整する。

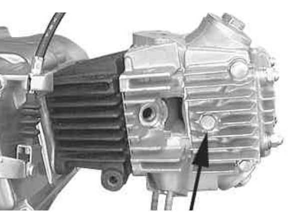

◇タペットキャップ２個を取り付ける。
締め付けトルク　１２N・m
（1.2ｋｇｆ・m）

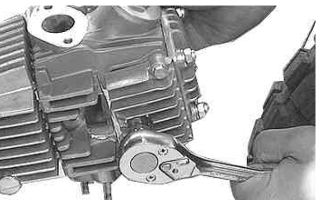
使用工具
１７mmメガネレンチ

１３．シリンダーヘッド左カバー取り付け


◇シリンダーヘッド左カバーガスケットと左カバーを取り付ける。
（左サイドカバーがボルトを締めたときに右回りしないように回り止めを合わせる）

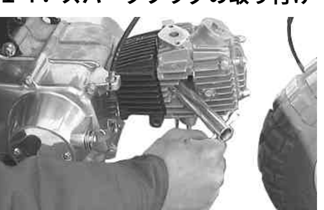

（回り止めを合わせる）




◇シリンダーヘッド右側の６角ボルト（矢印）を締める。
締め付けトルク　１２N・m
（1.2ｋｇｆ・m）

使用工具
１０mmボックスレンチ

１４．スパークプラグの取り付け


◇車載工具かプラグレンチを使いプラグを取り付ける。
締め付けトルク　１１N・m
（1.1ｋｇｆ・m）

使用工具　プラグレンチ
◇プラグキャップをプラグに取り付ける。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川
〒５８４－００６９　大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
TEL　０７２１－２５－１３５７　FAX　０７２１－２４－５０５９
お問い合わせ専用ダイヤル　０７２１－２５－８８５７
URL　http://www.takegawa.co.jp